

2020

M4 カリキュラム

社会医学実習シラバス
-実習ガイド-

2020年6月15日～6月26日

2020年度 M4（第44回生）

筑波大学 医学群 医学類

目 次

社会医学実習	1
1. 潮来保健所	6
2. 古河保健所	8
3. 筑西保健所	10
4. つくば保健所	13
5. 土浦保健所	16
6. 日立保健所	18
7. 水戸保健所	21
8. 竜ヶ崎保健所	23
9. 茨城県精神保健福祉センター	25
10. 精神保健福祉・児童福祉機関	28
11. 茨城産業保健総合支援センター	30
12. 茨城労働局	31
13. 東京検疫所	32
14. グローバルヘルス	34
15. 臨床研究の実践と生物統計	36
16. 分子遺伝疫学実習	38
17. 環境医学実習	41
2020 年度 M4 社会医学実習担当教員連絡先	44

社会医学実習

社会医学実習は、新型コロナウイルス感染症対応により主にオンラインで行う。
実習先や学生個人の状況により、適宜可能な範囲でグループごとにオンライン課題と実習の組み合わせで実施する。各グループの担当教員の指示に従うこと。

1. コースの概要（社会医学とは）

社会医学とは、社会との接点により重きをおいた医学の学問領域の総称名であり、その対象は社会で生活している（していた）人である。本実習は、本学医学医療系の社会医学関連分野（疫学、生物統計学、保健医療政策学、医療経済学、ヘルスサービスリサーチ、福祉医療学、環境医学、環境保健学、精神保健学、社会健康医学、分子遺伝疫学など）の教員が担当する。

社会医学実習の位置づけ

社会医学が医学教育コアカリキュラムにおいてカバーしている領域は以下の通りである。社会医学実習はこれらの領域において、社会との接点の実際を実習し、理解を深めるものと位置づける。

A:基本事項	D-3 物理・化学因子による疾患
A-4 課題探求・解決と論理的思考	D-4 成長と発達
(1) 課題探求・解決能力	D-5 加齢と老化
(2) 論理的思考と表現能力	D-6 人の死
(3) 生涯学習への準備	D-7 死と法
(4) 医療の評価	F:医学・医療と社会
B:医学一般	(1) 社会・環境と健康
B-1 個体の構成と機能	(2) 疫学と予防医学
(6) 遺伝と遺伝子	(3) 生活習慣と疾病
B-3 原因と病態	(4) 保健、医療、福祉と介護の制度
(1) 遺伝子異常と疾患・発生発達異常	(5) 診療情報
	(6) 臨床研究と医療

2. 筑波大学卒業時コンピテンシーとの関連

すべてのコンピテンシーには関連するが、特に以下の項目を重視する。

・プロフェッショナリズム

利益相反を正しく理解し、社会規範を遵守する。学術活動/診療の場において、研究倫理/医療倫理の原則に基づいて行動できる。(レベル3)

社会全体の医療ニーズと医療資源の公平な分配のために、医療者が心がけるべきことを列挙し、医療の質の向上に努めることができる。(レベル3)

・医療の社会性

実際の現場で、集団レベルの視点から問題点を抽出し、科学的に分析し、問題解決に取り組むことができる。(レベル3)

実際の現場で、保健・医療・福祉に関する関連法規、制度、組織、専門職、医療経済を意識して行動できる。(レベル3)

実際の現場で、地域のニーズを意識し、地域の特性を活用するよう意識して行動できる。(レベル3)
指導の下で個人・集団を対象とした予防活動を一部実践できる。(レベル3)

3. コースの到達目標

地域における公衆衛生活動に参加し、疫学的アプローチ・環境調査・食品衛生・健康管理および保健・医療・福祉の連携の実際及び公衆衛生行政における医師の役割等を学ぶ。また、実験を通して社会医学に関する具体的な測定法などを学ぶ。

4. 学習行動目標

・公衆衛生活動の目的と方法およびその過程を理解するとともに、今後の展望を検討する。
・保健・医療・福祉の連携において不可欠な地域の多職種・関係機関の連携ならびに各々の業務を理解する。
環境問題・化学物質による汚染問題、ヒトゲノム多様性と疾患の遺伝素因を理解することにより社会をより健康に保つ基礎的素養を身につける。

5. キーワード

健康と疾病、保健医療制度と医療資源、医療経済、地域保健、医の倫理、国際保健、人口・保健統計、疫学の基礎、臨床疫学、生物統計学、感染症対策、母子保健、学校保健、成人・老人保健、地域医療・介護、健康づくり、精神保健・福祉、食品保健、社会保障・社会福祉、環境保全と公害、日常生活の環境、産業保健、医事・薬事関係法規、多因子疾患の遺伝因子

6. 学習の進め方

実習グループごとに特徴ある取組について学習できるよう配慮されているので、社会医学実習ガイドの学習目標や行動目標をよく確認し、積極的に実習に参加するとともに、個人レポートのテーマについてはできるだけ前もって考えておき、実習開始時に担当教員に相談できるようにするのが望ましい。

7. 他の授業科目との関連

これまでに履修してきた社会医学関連の科目や講義、特に M3 コース#14 社会医学で学んだことを復習し、この社会医学実習を通じてより深いものとする。

8. リソースパーソン(自習やグループ学習で疑問が解決しない時など、積極的に活用して下さい。)

13. 担当教員を参照

9. 教科書・参考書

- ・ 国民衛生の動向：厚生統計協会
- ・ 国民と福祉の動向：厚生統計協会
- ・ 公衆衛生マニュアル：柳川洋，中村好一編，南山堂

10. その他の学習リソース

厚生労働省、国立研究機関などのホームページから、関連する情報を参照し、学習に役立てる。

11. 評価

レポート、実習への参加状況、実習施設による評価をもとに成績をつける。

12. 対応する「医学教育モデル・コアカリキュラム」の内容

「医療の社会性」の項目、「人間個体はもちろん、地域・社会あるいは人類全体の問題を広くとらえ、保健・医療・福祉の関連法規、制度、システム、資源を理解した上で、社会基盤に基づく地域・社会の健康を支える活動を実践できる」に対応する。

13. 実習時期・実習施設・担当教員

2020年6月15日～6月26日の2週間(土日を除いた10日間)で実施する。実習グループおよび担当教員は下表の通りである。

実習期間：6月15日～6月26日

	実習先／実習名
1	潮来保健所
2	古河保健所
3	筑西保健所
4	つくば保健所
5	土浦保健所
6	日立保健所
7	水戸保健所
8	竜ヶ崎保健所
9	茨城県精神保健福祉センター
10	精神保健福祉・児童福祉機関
11	茨城産業保健総合支援センター
12	茨城労働局
13	東京検疫所
14	グローバルヘルス
15	臨床研究の実践と生物統計
16	分子遺伝疫学実習
17	環境医学実習

【初日の実習・時間は、各グループの代表者が担当教員に連絡をとり、確認すること】

14. 実習レポート

- ・ 下記の執筆要領と別紙の様式に従って、各自のレポート（個人レポート）を作成する。いずれも担当教員に提出し、内容の確認と指導を受けること。
- ・ 担当教員の了解が得られたら、個人レポートは各自が**最終版を manaba へ提出する**。
- ・ manaba への提出期限は、原則として実習終了後 3 週間以内とするが、担当教員が別途指示するのでそれに従うこと。manaba 提出最終確認日は、**2020 年 8 月 28 日(金)**とする。これ以降の提出は一切認めない。期日に提出されない場合は、実習不合格となり、臨床実習に進むことができず留年となるのでくれぐれも期日に遅れずに提出すること。

個人レポート

分量：2～5 ページ（図表を含む）

内容：学生各自が実習で経験したこと、調べたこと、考えたことをまとめる。個人レポートでは実習の内容や実習を通して見出した課題について考察を深める。課題は自由に設定してよい。ただし、グループ内で内容が重複しないよう配慮すること。

個人レポートは、緒言、方法、結果、考察、文献の順でまとめるが、必ずしも学術的なレポートを求めているわけではない。したがって、たとえば感染症診査協議会（結核部会）に関するレポートであれば、緒言に保健所管内における結核の現状を、方法に文献検討したことを、結果に文献検討した内容を、考察に文献検討した内容を踏まえ考えた結核対策の課題などをまとめる、というようなレポートで構わない。もし特定のテーマ（たとえば、在日外国人に対する DOTS のあり方）に関心を寄せ、そのことについて調べたことをレポートにまとめたいということであれば、それでも構わない。大切なことは、個人レポートの作成を通して、医学と社会のつながりをさまざまな角度から理解することにある。

なお、文献の引用方法は下記サイトを参照のうえ、統一すること。

http://sti.jst.go.jp/sist/menu_purpose/index.html

- *今年度の実習は、新型コロナの影響で種々の変更があるため、グループレポートは課さない。
オンライン課題を実施した場合には、担当教員の指示に従ってショートレポートを都度提出する。
- *実習前に、全員の学生に対して、実施前 2 週間の健康状態調査を実施する。この結果や担当教員との確認により、問題が無いことを確認できた場合にのみ保健所等の訪問に参加する。
- *保健所などの施設を訪問する場合は、下記に留意し、感染リスクのないようにすること。
その他、不安がある場合には、個別に担当教員に相談すること。
 - ・各自毎朝体温を測定し記録し、健康維持に努める。実習開始 2 週間前から行動を記録する。
 - ・発熱等感冒症状がみられる場合には、事前に担当教員に連絡し実習参加の可否を相談する。
 - ・実習参加の際にはマスク着用，咳エチケットを徹底する。

1. 潮来保健所

【実習テーマ】 潮来保健所での実習は、今年度は不可能であるため、精神保健福祉センターのオンライン講義を中心に子どもと成人の精神保健福祉を学ぶ

【実習期間】 2019年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

地域で成人や子どもの精神的問題を支援する多様な支援機関（精神保健福祉センター、精神障害者社会復帰施設、アディクションの支援、児童福祉機関など）のオンライン講義を視聴し、精神的な問題の理解やケアについて学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- ・精神障害の予防、早期発見と介入、社会復帰について精神保健センターをはじめとする各施設の役割や機能について説明できる。
- ・アディクションやひきこもりについて理解を深め、回復のための援助方法について説明できる。
- ・不適切な養育や発達の問題を抱えた児童に対する地域における支援について理解できる。
- ・精神障害の症状を軽減し治療することは重要であるが、病気と共存しつつ自立した生活や仕事を含む自分なりの生き方を選択できるようになる「リカバリー」という概念が近年注目されており、リカバリーの視点を理解し、その点に照準した支援のありかたを考察する。

【実習項目・目的】

- ・わが国の精神障害の現状と対策、精神保健福祉法、精神科リハビリテーション、アルコール・薬物依存症の実態など、実習を行う上で役立つ知識を学ぶ。
- ・精神保健に関連する関連機関について知り、地域における精神的な問題を持つ人に対するケアや社会復帰の実際について学ぶ。
- ・不適切な養育を受けた児童について、その症状や親子関係や生活上の困難について理解する。それとともにどのような支援が行われているかを学ぶ。

【研究テーマ】

- ・ひきこもりや精神障害の当事者の持つ多様な支援ニーズおよびそれに対する具体的な対応について明らかにする。
- ・児童虐待の背景要因や子供に与える影響について。またそうした事例に対する親や子どもに対する介入・支援
- ・児童期の精神的な問題が成人後の精神障害にどのように影響しているかを明らかにする。

【実施日程】 以下はまだ予定であり、変化の可能性がある。実習初日などに説明する。

日時	午前	午後
6/15(月)	ZOOMでの社会精神医学や児童福祉の概論と話しあい 9時45分にZOOMに入る、開始は10時から 社会精神医学概論 児童虐待	ZOOMでの社会精神医学や児童福祉の概論と話しあい その後の実習予定確認 アディクションなど
6/16(火)	精神保健福祉センタースタッフとのZOOMでのやりとり 10:00～12:00 顔合わせ・自己紹介 精神保健福祉センターについて 講義：相談援助課事業について	精神保健福祉センターと水戸保護観察所のZOOMでのやりとり 14:00～16:00 医療観察法について (於 水戸保護観察所)
6/17(水)	精神保健福祉センタースタッフとのZOOMでのやりとり 10:00～12:00 講義：依存症、自殺対策、	精神保健福祉センタースタッフとのZOOMでのやりとり 精神科救急など
6/18(木)	精神障害のある人の回復支援についてビデオなどをもとに話し合いを行う	自習
6/19(金)	ZOOMでの精神医療の当事者への支援に関する話し合い(実習の中間まとめも兼ねる)	自習
6/21(月)	個人レポート作成	
6/22(火)	個人レポート作成	
6/23(水)	個人レポート作成	
6/28(木)	個人レポート作成	
6/29(金)	個人レポート作成	

【注意事項】

- 今回は新型コロナウイルスの感染予防の観点から、オンライン学習が中心になる。初日からZOOMでの参加になるので、通信環境を整え、各自で開始時間より10-15分前にオンライン状態にすること(つなげるためのZOOMのURLは初日の少し前に送ります)
- オンラインの実習でも、時間を守って参加すること。やむをえず遅刻、欠席をする場合は早めに担当に連絡すること。
- オンラインでも、施設や機関のスタッフと接する場面があるので、参加に際しては失礼のないような服装や身だしなみに配慮すること。
- 地域での生活や活動を助ける支援では、病院業務とは重なりつつも異なる視点をもって働いている様々な職種の方がいる。そうした方からの協力を得て学習の機会をいただいていることをふまえ、積極的かつ配慮をもった参加を心掛けること。

2. 古河保健所

【実習テーマ】 公衆衛生行政と保健医療福祉の連携

【実習期間】 2020年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

地域における公衆衛生活動に参加し、保健所の役割と保健医療福祉の連携について理解を深める。

【行動目標 SBOs】

- ・ 公衆衛生行政ならびに保健所の役割を説明することができる。
- ・ 地域における公衆衛生活動について、その現状と課題を説明することができる。
- ・ 保健医療福祉の連携について、その現状と課題を説明することができる。

【実習項目・目的】

- ・ 今年度はオンライン課題を通して、公衆衛生行政や保健医療福祉全般について理解を深める。
- ・ オンライン課題は複数の課題の中から自由に5つを選ぶ。（課題を別途提示）

【研究テーマ】

各自が実習内容に基づき設定する。

【注意事項】

- ・ 6月15日と22日にZoomを用いて、ミーティングを行います。いずれも10時に開始するので、その時間にインターネットへアクセスできるようにしてください。
- ・ 質問などがあれば、遠慮なく連絡のこと。

【実施日程】

	内容
6月15日	オリエンテーション（10時）、オンライン課題1
6月16日	オンライン課題2
6月17日	オンライン課題3
6月18日	オンライン課題4
6月19日	オンライン課題5
6月22日	アカデミックライティング（10時）
6月23日	個人レポート作成・指導
6月24日	個人レポート作成・指導
6月25日	個人レポート作成・指導
6月26日	個人レポート作成・指導

3. 筑西保健所・他

【実習テーマ】 地域における公衆衛生活動・社会における医師の役割

【実習期間】 令和2年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

保健所・市町村における地域保健・医療・福祉・環境の全体像を把握し、地域保健・医療・福祉・環境の連携を含む社会における医師の役割を理解する。さらに、地域における公衆衛生に関する実践活動に参加し、その方策、活動、評価方法等を体得する。保健・医療・福祉・環境等に関わる施設を見学し、その取組みと役割を理解する。

【行動目標 SBOs】

- ・地域保健・医療・福祉・環境における保健所の役割を理解できる。（解釈）
- ・保健所及び地域における医師の役割を理解できる。（解釈）
- ・地域保健・医療・福祉・環境における問題点の整理ができる。（解釈）
- ・地域住民との適切なコミュニケーションができる。（態度）
- ・効果的な生活習慣病予防の方策とその評価方法を説明できる。（技能）
- ・生涯学習を継続する態度を身につける。（態度）
- ・プライバシーの保護に留意して情報を選別できる。（態度）

【実習項目・目的】（実習機関との調整により、内容は変更する場合がある）

＜学内外演習＞

- ・公衆衛生研究機関等の専門施設、市型保健所の見学
- ・社会医学に携わる医師・研究者による講話

＜保健所実習＞

- ・保健所の役割・業務
- ・管内の保健指標・生活習慣病の動向
- ・感染症診査協議会（結核部会）
- ・薬物中毒更正施設
- ・精神障害者地域活動センター
- ・HACCPに基づく品質管理
- ・介護保健施設・地域リハビリテーション
- ・地域医療機関
- ・管内市の保健事業の見学
 - 乳幼児健診
 - 精神保健デイサービス
 - 機能訓練
 - 保健・福祉・健康増進施設 他

【実施日程】（参考用）

月日	午前	午後
6/15（月）	保健所オリエンテーション	医薬品工場見学
6/16（火）	県西水道事務所	保健所発達相談
6/17（水）	保健所の業務・所長講話	介護老人保健施設
6/18（木）	保健所の業務	食品工場見学
6/19（金）	茨城ダルク	救急高度化推進委員会
6/22（月）	心身・発達障害者支援センター	3歳児健康診査在宅医療
6/23（火）	実習生との意見交換会	社会福祉施設巡回指導
6/24（水）	学内外演習「社会における医師（1）」	
6/25（木）	学内外演習「社会における医師（2）」	
6/26（金）	学内外演習「社会における医師（3）」	

※ 実習の前週にオリエンテーションを実施するので必ず出席すること（60分程度）。日時は追って連絡する。→6/15の10:00にオンラインで行います。

※ 上記の実習内容は過去のモデルケースであり、2019年度の具体的な実習内容と日程は、全体の日程が6月15日から6月26日までであること、保健所での実習と学内外演習が各5日間となることを除き、現時点では未定である。上記と異なる実習内容となる可能性がある。正式な実習内容は後日連絡する。

※ 「学内外演習」の実施場所は未定である。過去の実習先は、柏市保健所、東京都健康長寿医療センター、順天堂大学公衆衛生学、厚生労働省、内閣官房、筑西市の特定健康診査などであった。「学内外演習」以外の日程は筑西保健所での実習であるが、保健所外の施設での実習が含まれる。

※ (2020/6/1 追記)新型コロナウイルス対策のため、保健所での実習は1日間で、4名を2グループに分け1日ずつ行う。その他の日程は、課題学習（動画）とオンラインによる学内外演習を行う。課題学習は学内外演習と連続するので、必ず「生活習慣病の予防と疫学」の課題を選択すること。

【注意事項】

- ・ 筑西保健所までの移動には自家用車が必要であり、大学から現地まで1時間30分程度かかる。遠方なので時間に余裕をもって行動すること。交通事故のないように注意し、なるべく車は乗り合わせて行くこと。
- ・ 実習にかかる交通費等は自己負担となるので留意すること。
- ・ 服装は、特に指定がない場合はスーツ（男女）・ネクタイ（男性）を基本とする。必要に応じて白衣、エプロン、ジャージ等が必要になる場合がある。
- ・ 実習受入施設のご厚意によって実習が成り立っていることを肝に銘じ、礼を失しないよう格段

の心構えで取り組むこと。実習態度や服装などには特に留意すること。

- 急病などで真にやむを得ず欠席する場合は、担当教員及び実習施設に必ず連絡すること。

4. つくば保健所

【実習テーマ】地域の保健医療福祉における保健所及び医師の役割

【実習期間】2020年6月15日（月）～6月26日（金）

*今年度の実習は新型コロナウイルス感染症の影響で以下のように変更となりました。

【一般目標 GIO】

地域での公衆衛生活動を学び、地域保健活動の全体像、保健所の役割、保健・医療・福祉の連携の実際を知る。また、研究・行政・職域など、幅広い視点からの公衆衛生活動、およびこれらの活動における医師の役割を学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- 保健所を訪れ、地域保健活動を学ぶことによって、地域の公衆衛生活動の現状や課題を理解する。
- 筑波大学ヘルスサービスリサーチ研究室の活動に参加し、社会医学研究の実際を知る。
- 医療行政についての講話（つくば市役所）、大手企業産業医の講話を受け、行政や職域における公衆衛生活動、医師の役割について理解する。

【実習項目・目的】

- 保健所の業務に関する実習（つくば保健所）
- 社会医学研究に関する実習（筑波大学ヘルスサービスリサーチ研究室）
- 医療行政に関する実習（つくば市役所）
- つくば市の患者数推計に関する演習（筑波大学ヘルスサービスリサーチ研究室）

【実施日程】

第1週初日はつくば保健所で実習を予定していますが、詳細は直前に決定するので、その指示に従ってください。Covid-19の流行状況に応じて中止となる場合があります。健康状態や移動制限などによって個別に参加できない場合もあります。実習のない時間は、社会医学実習全体で準備されたオンライン1日課題に取り組んでください。課題は自由に2課題を選択してください。（本研究室に関わるものでなくてもかまいませんが、ヘルスサービスリサーチ研究室からは「診療報酬制度」「家族介護」「高齢者施設におけるCovid-19」に関する課題の3つを出題しています）

第2週は、保健所実習やオンライン課題で学んだ内容の中からテーマを決めて、学習を深めて、個人レポートを作成してください。

令和2年	午前		午後	
	実習内容	担当	実習内容	担当
6/15(月)	オリエンテーション, 各課業務説明など	つくば保健 所	各課業務説明など	つくば保健 所
6/16(火)	保健所実習振り返り (オンライン)	筑波大学	オンライン課題実施	筑波大学
6/17(水)	オンライン課題実施	筑波大学	オンライン課題実施	筑波大学
6/18(木)	産業医講話 (オンライン)	筑波大学	ヘルスサービスリサーチ 研究室ゼミ参加 (オンライ ン)	筑波大学
6/19(金)	つくば市役所 講話 (オンライン)	筑波大学	オンライン課題実施	筑波大学
6/22(月)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/23(火)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/24(水)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/25(木)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/26(金)	個人レポート作成	筑波大学	総合討論、実習のまとめ (オンライン)	筑波大学

【注意事項】

- ・ 各自毎朝体温を測定し記録し、健康維持に努める。実習開始2週間前から行動を記録する。
- ・ 発熱等感冒症状がみられる場合には、事前に担当教員に連絡し実習参加の可否を相談する。
- ・ 実習参加の際にはマスク着用、咳エチケットを徹底する。

- 初日は、変更がなければ9時につくば保健所2階大会議室に集合。時間厳守。遅れることのないように、時間に余裕をもって行動をする。
- 訪問時の服装は基本的にはネクタイをして清潔に(女性もこれに準ずる)。
- 保健所には実習終了後礼状を出す。(お世話になった人には感謝の意を)

5. 土浦保健所

【実習テーマ】 地域における保健・医療・福祉の連携

【実習期間】 2020年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

地域における保健所の役割や、医師と行政との関わりを理解する。
保健・医療・福祉の連携に関する理解を深める。

【行動目標 SBOs】

- ・ 地域における保健所の役割を理解する
- ・ 医師と行政の関わりを理解する
- ・ 地域における保健・医療・福祉に関する理解を深める
- ・ 介護保険に関する理解を深める

【実習の内容】

- ・ 土浦保健所における実習・見学
- ・ オンラインコンテンツによる学習
- ・ 個人レポート作成、その指導

【注意事項】

- ・ 実習に関しては、メールにより別途細かい指示有。
- ・ 土浦保健所における服装については、臨床実習に準ずる。
- ・ 駐車場は利用可能であるが、出来るだけ乗り合わせて出かけること。
- ・ 挨拶をきちんとすること。
- ・ 飲食・喫煙場所のルールを守ること。

【実習日程】概要(予定)

6月15日(月) 土浦保健所における実習

6月16日(火)より19日(金) オンライン課題による学習とショートレポート提出
個人レポートのテーマを構想

6月22日(月)より26日(金) 個人レポート作成、個人レポート作成に関する指導

6月26日(金)「保健・医療・福祉に関する勉強会」に参加または視聴(オンラインあり)

平成31年度(参考)

	午前		午後	
	内容	場所	内容	場所
6/17(月)	所長講話 オリエンテーション	土浦保健所	オリエンテーション	土浦保健所
6/18(火)	オリエンテーション 精神・母子保健(講義)	土浦保健所	熱中症対策(講義) 感染症・結核対策(講義) 手洗い・PPE 着脱(実習)	土浦保健所
6/19(水)	食品衛生(工場見学)	雪印メグミルク阿 見工場	感染症・結核レクチャー 感染症診査協議会結核部会	土浦保健所
6/20(木)	病院リハビリ部実習	筑波記念病院	(午前と同様)	
6/21(金)	精神保健実習	ほびき園	(午前と同様)	
6/24(月)	個人レポート構想発表・指導	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/25(火)	個人レポート作成	筑波大学	地域医療 病院事務長会議見 学	土浦保健所
6/26(水)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート発表・指導	筑波大学
6/27(木)	個人レポート作成	筑波大学	精神保健 アルコール家族教 室見学	土浦保健所
6/28(金)	執務室内実習 地域医療構想に関する講義 実習振り返り	土浦保健所	地域包括ケアに関する講義	土浦保健所

6. 日立保健所

【実習テーマ】地域の保健医療福祉における保健所及び医師の役割

【実習期間】2020年6月15日（月）～6月26日（金）

*今年度の実習は新型コロナウイルス感染症の影響で以下のように変更となりました。

【一般目標 GIO】

地域での公衆衛生活動を学び、地域保健活動の全体像、保健所の役割、保健・医療・福祉の連携の実際を知る。また、研究・行政・職域など、幅広い視点からの公衆衛生活動、およびこれらの活動における医師の役割を学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- 保健所を訪れ、地域保健活動を学ぶことによって、地域の公衆衛生活動の現状や課題を理解する。
- 筑波大学ヘルスサービスリサーチ研究室の活動に参加し、社会医学研究の実際を知る。
- 医療行政についての講話（厚生労働省、つくば市役所）、大手企業産業医の講話を受け、行政や職域における公衆衛生活動、医師の役割について理解する。

【実習項目・目的】

- 保健所の業務に関する実習（日立保健所）
- 社会医学研究に関する実習（筑波大学ヘルスサービスリサーチ研究室）
- 医療行政に関する実習（厚生労働省、つくば市役所）
- つくば市の患者数推計に関する演習（筑波大学ヘルスサービスリサーチ研究室）

【実施日程】

第1週について、3日目（水曜日）は日立保健所で実習を予定していますが、詳細は直前に決定するので、その指示に従ってください（Covid-19の流行状況に応じて中止となる場合があります。また、健康状態や移動制限などによって個別に参加できない場合もあります）。実習のない時間（月曜日午後、火曜日午前午後、金曜日午後）は、社会医学実習全体で準備（リスト化）されたオンライン1日課題を、自由に2課題選択して取り組んでください（本研究室に関わるものでなくてもかまいませんが、ヘルスサービスリサーチ研究室からは「診療報酬制度」「家族介護」「高齢者施設におけるCovid-19」に関する課題の3つを出題しています）。

第2週は、1週目に行った保健所実習やオンライン課題で学んだ内容の中から1つ自分でテーマを決めて、個人レポートを作成してください。

令和2年	午前		午後	
	実習内容	担当	実習内容	担当
6/15(月)	オリエンテーション（オンライン）9時～	筑波大学	オンライン課題実施	筑波大学
6/16(火)	オンライン課題実施	筑波大学	オンライン課題実施	筑波大学
6/17(水)	各課業務説明など	日立保健所	各課業務説明など	日立保健所
6/18(木)	産業医講話（オンライン）	筑波大学	ヘルスサービスリサーチ研究室ゼミ参加（オンライン）	筑波大学
6/19(金)	厚生労働省、つくば市役所講話（オンライン）	筑波大学	オンライン課題実施	筑波大学
6/22(月)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/23(火)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/24(水)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/25(木)	個人レポート作成	筑波大学	個人レポート作成	筑波大学
6/26(金)	個人レポート作成	筑波大学	総合討論、実習のまとめ（オンライン）	筑波大学

【注意事項】

- 初日は、9時にオンラインでミーティングを行う（オンラインミーティングのためのアカウントは直前に個別にメールで連絡する）。

- 各自毎朝体温を測定し記録し，健康維持に努める．実習開始2週間前から行動を記録する．
- 発熱等感冒症状がみられる場合には，事前に担当教員に連絡し実習参加の可否を相談する．
- 実習参加の際にはマスク着用，咳エチケットを徹底する．
- 訪問時の服装は基本的にはネクタイをして清潔に(女性もこれに準ずる)．
- 保健所には実習終了後礼状を出す．(お世話になった人には感謝の意を)

7. 水戸保健所（現中央保健所、令和2年4月より改称）

【実習テーマ】地域の保健医療福祉における保健所及び医師の役割

【実習期間】2020年6月15日（月）～6月26日（金）

*今年度の実習は新型コロナウイルス感染症の影響で以下のように変更となりました。

【一般目標 GIO】

地域における公衆衛生活動に参加し地域保健活動の全体像、保健所の役割、保健・医療・福祉の連携の実際、また、関係機関を訪れ国際的視点からの公衆衛生活動や国際保健医療協力を、そしてこれらの活動における医師の役割を学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- 保健所を訪れ現場での体験を通じてその役割を理解し、地域保健活動を体験・見学することによって地域の公衆衛生活動の現状や課題を理解する。
- 保健・医療・福祉の連携の現状と課題を理解し、その重要性を理解するとともに、医師の役割について理解する。
- ハンセン病に関わる機関を訪れ社会の中での医療のあり方について理解を深める。→中止
- 国際保健活動等に関わる機関を訪れ、結核や感染症を含めた国際保健や国際医療協力の現状や課題を理解する。→中止
- 保健医療行政における医師の役割を理解する。

【実習項目・目的】

- 保健所の業務に関する実習（水戸保健所）
- 地域保健活動に関する実習（水戸保健所管内の保健医療福祉施設）→中止
- 医療福祉連携に関する実習（市町村保健センター、介護老人保健施設、訪問看護ステーション）→中止
- 食品衛生や健康危機管理に関する実習（茨城中央食肉公社、核燃料サイクル開発機構）→中止
- 結核対策及び国際保健活動に関する実習（結核研究所）→中止
- ハンセン病医療に関する実習（多磨全生園）→中止
- ハンセン病に関する見学（国立ハンセン病資料館）→中止
- 政策立案及び医療経済学に関する演習（筑波大学）→中止

【実施日程】

第1週は、中央保健所で3日程度の実習を予定していますが、詳細は直前に決定するので、その連絡指示に従ってください。Covid-19の流行状況に応じて中止される場合があります。健康状態や移動制限などによって個別に参加できない場合があります。5日間のうち保健所実習に参加しなかった日は、社会医学実習全体で準備されたオンライン1日課題に取り組んでください。保健所実習参加が0日の場合は5課題、3日参加の場合は2課題を行ってください。課題は、必ず「ハンセン病」を選択し、残りは自由に選択してもらってかまいません。

第2週は、保健所実習やオンライン課題の中からテーマを決めて、学習を深めて、個人レポートを作成してください。

実習内容	
第1週 15(月)～19(金)	<ul style="list-style-type: none">・15日(月)午前10時までに6月1日以降の健康状態(体温、症状の有無)をメール(mkondo@md.tsukuba.ac.jp)で報告してください。・16日(火)～19日(金)の間の3日間程度、中央保健所での実習への参加可能者は現地でのプログラムを行ってください。健康状態の記録は持参してください。・上記実習に参加しない日はオンライン1日課題を選択して行ってください。各日午後17時までに課題を提出してください。提出方法(Manabaあるいはメール)は追って連絡します。「ハンセン病」の課題は必修です。
第2週 22(月)～26(金)	<ul style="list-style-type: none">・保健所実習やオンライン課題の中からテーマを決めて個人レポートを作成してください。・24日(水)17時までにレポート(案)をメールで提出してください。添削指導してフィードバックします。・レポート作成について指導が必要な場合はメールで連絡してください。・26日(金)までにレポートを完成させてください。Manabaでの提出締め切りは8月28日(金)です。

【注意事項】

- ・ 各自毎朝体温を測定し記録し、健康維持に努める。実習開始2週間前から行動を記録する。
- ・ 発熱等感冒症状がみられる場合には、事前に担当教員に連絡し実習参加の可否を相談する。
- ・ 実習参加の際にはマスク着用、咳エチケットを徹底する。
- ・ 服装は基本的にはネクタイをして清潔に(女性もこれに準ずる)。実習施設により白衣着用の場合がある。
- ・ 時間厳守。遅れることのないように、時間に余裕をもって行動をする。
- ・ 患者や入所者の写真を撮る場合は、必ず本人及び施設の責任者から許可を得る。工場内部の撮影も企業秘密に関するものがあるため、予め許可を得ること。
- ・ すべての施設には実習終了後礼状を出す。(お世話になった人には感謝の意を)

8. 竜ヶ崎保健所

【実習テーマ】 公衆衛生行政と保健医療福祉の連携

【実習期間】 2020年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

地域における公衆衛生活動に参加し、保健所の役割と保健医療福祉の連携について理解を深める。

【行動目標 SBOs】

- ・ 公衆衛生行政ならびに保健所の役割を説明することができる。
- ・ 地域における公衆衛生活動について、その現状と課題を説明することができる。
- ・ 保健医療福祉の連携について、その現状と課題を説明することができる。

【実習項目・目的】

- ・ 昨年までは、竜ヶ崎保健所および管内の関連施設における実習・見学（実習日程を参照）保健医療福祉に関するフィールドワークを実施していた。
- ・ 今年度は、オンライン課題を実施する。

【研究テーマ】

各自が実習内容に基づき設定する。

【実施日程】

	内容	場所
1 日目	午前：実習オリエンテーション	オンライン（詳細はEメールにて）
2 日目	オンライン課題	各自取り組むこと。
3 日目	同上	同上
4 日目	同上	同上
5 日目	同上	同上
6 日目	オンライン会議	堀オンライン課題を参照
7 日目	個人レポート作成	各自取り組むこと。
8 日目	午前：個人レポート中間報告会	オンライン（詳細はEメールにて）
9 日目	個人レポート作成	各自取り組むこと。
10 日目	午前：総括	オンライン（詳細はEメールにて）

実習期間・内容に若干の変更があるかもしれない。実習内容については要望があれば、担当教員へ申し出ること。

9. 茨城県精神保健福祉センター（オンライン実習）

【実習テーマ】茨城県における精神保健福祉活動

【実習期間】2020年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

医療と社会の接点における活動および精神保健福祉の現場の第一線機関の業務への理解を通じて社会医学を学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- ・以下についての基礎知識を理解および説明できる。
 - ・精神保健領域の実践の基礎となる法制度（精神保健福祉法、障害者自立支援法、医療観察法等）
 - ・精神保健領域の専門機関（精神保健福祉センター、保健所、社会復帰施設、保護観察所、児童相談所など）での業務の実際
 - ・精神保健領域でさまざまな問題をかかえる人（アルコール・薬物依存、引きこもり、電話相談、社会復帰施設使用者）が相談・治療・社会復帰する過程で辿るプロセス
 - ・精神保健学的な評価法（面接・心理テストなど）や介入法（心理療法など）の基礎
- ・上述した点において現状を踏まえながら
 - ・何が問題となっているのか
 - ・問題の背景や原因は何か
 - ・問題を解決するために必要な対応は何かについて、さまざまな観点から論じ、レポートとしてまとめることができる。

【実習項目・目的】

- ・精神保健福祉センターの位置づけ、機能、スタッフの役割を学ぶ。
- ・茨城県の精神保健福祉行政を俯瞰的に捉え、精神医療の現状・課題・改善策を考える。
- ・精神保健領域におけるさまざまな専門機関スタッフの話聞いて問題意識を深める。

【研究テーマ】

- ・（実習の中に組み込まれた）茨城県における精神保健関連の事業や取り組みについて

【実施日程】

期日	午前		午後	
	実習内容	担当	実習内容	担当
6/15 (月)	社会医学実習オリエンテーション・精神保健学概論のオンライン講義（精神保健福祉法および制度の要点、精神障害者の社会復帰、児童虐待への介入と援助、アルコール・薬物依存症の基礎知識）			精神保健学分野 教員
6/16 (火) 6/17 (水) 6/18 (水) 6/19 (金) 予定している課題とオンライン実習施設（センターとのオンライン実習は2日間の予定）	精神保健福祉センターについて・相談援助課事業について・依存症対策についてのオンライン講義 （精神保健福祉センター）	センター長・ センター職員	心神喪失等医療観察法についてのオンライン講義 （水戸保護観察所）	保護観察所職員
	ひきこもり対策についてのオンライン講義 （精神保健福祉センター）	センター職員	精神医療福祉課の事業について・自殺予防対策についてのオンライン講義 （精神保健福祉センター）	センター職員
	センター長によるオンライン講義 （精神保健福祉センター）	センター長	精神障害者社会復帰施設（ゆきわりそう）担当スタッフおよび当事者とのオンライン対話 ※調整中	ゆきわりそう職員
	分野で指定した精神保健と関連した（精神障害当事者の生活と回復・精神障害の心理治療等）に関連する映像視聴			精神保健学分野 教員
	実習経験のオンラインでの振り返りやディスカッション			精神保健学分野 教員
	6/24 (水) 予定	児童養護施設でのオンライン講義（森田展彰先生の班の実習先として予定されていたもの）		
6/26 (金) までの残りの日程	個人レポートの作成（筑波大学）			精神保健学分野 教員

現時点の予定である。日程の詳細については変動する可能性がある。その場合は速やかに連絡する。

【注意事項】

- ・実習全体を Zoom を用いたオンライン講義のシステムを用いて実施する。実習参加者は自宅等のネットに接続できる環境から参加することとなる。接続方法等はメールで追って連絡する。PC やタブレットなどの情報通信端末、ネットワーク接続、カメラとマイクが実習に必要となるので、各自整備しておくこと。
- ・他実習先（潮来保健所、精神保健・児童福祉施設）と合同で実施する。
- ・実習協力先各機関が業務の合間を縫って好意で実施する実習であり、礼儀正しい言動を心掛ける。

・遅刻、講義中の居眠り・携帯電話使用・内職は厳禁。

10. 精神保健福祉・児童福祉機関

【実習テーマ】子どもと成人の精神保健福祉

【実習期間】2020年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

地域で成人や子どもの精神的問題を支援する多様な支援機関（精神保健福祉センター、精神障害者社会復帰施設、アディクションの支援、児童福祉機関など）に赴き、精神的な問題の理解やケアについて学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- ・精神障害の予防、早期発見・介入、社会復帰について精神保健センターをはじめとする各施設の役割や機能について説明できる。
- ・アディクションを理解し、回復のための援助方法について説明できる。
- ・不適切な養育や発達の問題を抱えた児童に対する地域における支援について理解できる。
- ・精神障害の症状を軽減するとは大事だが、そのみでなく自立した生活や仕事や自分なりの生き方を選択できるようになるという「リカバリー」というのが重要であるとされる。こうしたリカバリーの視点を理解して、その支援のありかたを考察する。

【実習項目・目的】

- ・わが国の精神障害の現状と対策、精神保健福祉法、精神科リハビリテーション、アルコール・薬物依存症の実態など、実習を行う上で役立つ知識を学ぶ。
- ・精神保健に関連する関連機関について知り、地域における精神的な問題を持つ人に対するケアや社会復帰の実際について学ぶ。
- ・不適切な養育を受けた児童について、その症状や親子関係や生活上の困難について理解する。それとともにどのような支援が行われているかを学ぶ。

【研究テーマ】

- ・精神障害のある人の持つ当事者のもつ多様な支援ニーズおよびそれに対する具体的な対応について明らかにする。
- ・児童虐待の背景要因や子供に与える影響について。またそうした事例に対する親や子どもに対する介入・支援
- ・児童期の精神的な問題が成人後の精神障害にどのように影響しているかを明らかにする。

【実施日程】 以下はまだ予定であり、変化の可能性がある。実習初日などに説明する。

日時	午前	午後
6/15 (月)	ZOOMでの社会精神医学や児童福祉の概論と話しあい 9時45分にZOOMに入る、開始は10時から 社会精神医学概論 児童虐待	ZOOMでの社会精神医学や児童福祉の概論と話しあい その後の実習予定確認 アディクションなど
6/16 (火)	精神保健福祉センタースタッフとのZOOMでのやりとり 10:00~12:00 顔合わせ・自己紹介 精神保健福祉センターについて 講義：相談援助課事業について	精神保健福祉センターと水戸保護観察所のZOOMでのやりとり 14:00~16:00 医療観察法について (於 水戸保護観察所)
6/17 (水)	精神保健福祉センタースタッフとのZOOMでのやりとり 10:00~12:00 講義：依存症、自殺対策、	精神保健福祉センタースタッフとのZOOMでのやりとり 精神科救急など
6/18 (木)	精神保健福祉センタースタッフとのZOOMでのやりとり 精神医療のさまざまな活動	精神障害者自立支援センター職員・ゆきわりそう職員と話す。
6/19 (金)	ZOOMでの精神医療の当事者への支援に関する話し合い（実習の中間まとめも兼ねる） 精神障害のある人の回復支援についてビデオなどをもとに話し合いを行う	自習
6/21(月)	個人レポート作成	
6/22(火)	個人レポート作成	
6/23 (水)	個人レポート作成	社会福祉法人 筑波会 筑波愛児園のスタッフとZOOMで話す。 14時30分-16時*児童養護施設の概要や不適切な養育が児童に与える影響を学ぶ
6/28(木)	個人レポート作成	
6/29(金)	個人レポート作成	

【注意事項】

- 今回は新型コロナウイルスの感染予防の観点から、オンラインの形での学びが中心になる。初日からZOOMでの参加になるので、通信環境を整える、開始時間より10-15分前にオンライン状態になるようにするなどの対応をお願いしたい（つなげるためのZOOMのURLは初日の少し前に送ります）
- オンラインの実習でも、時間を守っての参加をお願いしたい。遅刻、欠席をする場合は遅滞なく担当に連絡すること。
- オンラインでも、施設や機関のスタッフと接する場面があるので、失礼のないような服装や身だしなみは整えて参加すること。
- 地域での生活や活動を助ける支援では、病院業務とは重なりつつも異なる視点をもって働いている様々な職種の方がいる。そうした方から学ばせていただく機会をいただいていることを理解して、積極的かつ配慮をもった対応を心掛けてほしい。
- グループレポートは機関の方にも見ていただくので、そのことも含めて考察なども深めた内容にしてほしい。

11. 茨城産業保健総合支援センター

【実習テーマ】 産業保健領域における予防医学実習

【実習期間】 2020年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

産業保健現場における労働安全衛生体制，産業医をはじめとする産業保健スタッフの役割と業務の実際を学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- ・ 事業場における産業医の位置づけ，役割が説明できる。
- ・ 事業場における労働安全衛生に関する法規とそれに基づく基準の概要を説明できる。

【実習項目・目的】

- ・ 職場に潜在化する危険とそれに対する医学的見地から見た予防措置を考案する。

【研究テーマ】

産業保健の現状と課題

【実施日程】

- ・ 6/15（月）10:30 オリエンテーション（Teams）
- ・ 6/16（火）10:30 茨城労働局オンライン講義（Teams）
- ・ その他学内教員および外部機関講師による産業保健に関するオンライン課題

【オンライン実習の際の注意事項】

- ・ Microsoft Teams に使用する Microsoft アカウントを取得しておくこと
- ・ オンライン環境への懸念事項がある場合は事前に PCME に相談すること
- ・ オンライン実習であっても、時間厳守を心掛けること
- ・ オンライン実習であっても、失礼のない身だしなみを心がけること

12. 茨城労働局

【実習テーマ】 産業保健領域における予防医学実習

【実習期間】 2020年6月15日（月）～6月26日（金）

【一般目標 GIO】

産業保健現場における労働安全衛生体制，産業医をはじめとする産業保健スタッフの役割と業務の実際を学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- ・ 事業場における産業医の位置づけ，役割が説明できる。
- ・ 事業場における労働安全衛生に関する法規とそれに基づく基準の概要を説明できる。

【実習項目・目的】

- ・ 職場に潜在化する危険とそれに対する医学的見地から見た予防措置を考案する。

【研究テーマ】

産業保健の現状と課題

【実施日程】

- ・ 6/15（月）10:30 オリエンテーション（Teams）
- ・ 6/16（火）10:30 茨城労働局オンライン講義（Teams）
- ・ その他学内教員および外部機関講師による産業保健に関するオンライン課題

【オンライン実習の際の注意事項】

- ・ Microsoft Teams に使用する Microsoft アカウントを取得しておくこと
- ・ オンライン環境への懸念事項がある場合は事前に PCME に相談すること
- ・ オンライン実習であっても、時間厳守を心掛けること
- ・ オンライン実習であっても、失礼のない身だしなみを心がけること

13. 東京検疫所

【実習テーマ】 国際感染症対策や輸入食品の安全確保対策等における医師の役割

【実習期間】 2020年6月15日（月）～6月26日（金）

*今年度の実習は新型コロナウイルス感染症の影響で以下のように変更となりました。

【一般目標 GIO】

~~東京検疫所等における公衆衛生活動に参加し国際感染症対策や輸入食品の安全確保対策の実際、また、厚生労働省等の関係機関を訪れ行政官としてあるいは国際的な公衆衛生活動や国際保健医療協力における公衆衛生医師の役割を学ぶ。~~

保健所における公衆衛生活動に参加し地域保健活動の全体像、保健所の役割、保健・医療・福祉の実際と、これらの活動における医師の役割を学ぶ。

【行動目標 SBOs】

- ・ 検疫所を訪れ現場での体験を通じてその役割を理解し、国際感染症対策や輸入食品の安全確保対策を体験・見学することによって国際空港や港湾における公衆衛生活動の現状や課題を理解する。→中止
- ・ 動・植物検疫所や税関、入国管理局等との連携の現状と課題を理解し、その重要性を理解するとともに、医師の役割について理解する。→中止
- ・ 厚生労働省を訪れ、医療や保健、国際協力等の幅広い分野での行政官（医系技官）の活動や役割を理解する。→中止
- ・ 保健所を訪れ現場での体験を通じてその役割を理解し、地域保健活動を体験・見学することによって地域の公衆衛生活動の現状や課題を理解する。
- ・ 保健・医療・福祉の連携の現状と課題を理解し、その重要性を理解するとともに、医師の役割について理解する。
- ・ ハンセン病に関わる機関を訪れ社会の中での医療のあり方について理解を深める。→中止
- ・ 国際保健活動等に関わる機関を訪れ、結核や感染症を含めた国際保健や国際医療協力の現状や課題を理解する。→中止
- ・ 保健医療行政における医師の役割を理解する。

【実習項目・目的】

- ・ 検疫所の業務及び検疫活動に関する実習（東京検疫所、東京検疫所東京空港支所、成田空港検疫所）→中止
- ・ 黄熱予防接種に関する実習（東京検疫所）→中止
- ・ 厚生労働省における行政官の活動や役割に関する実習（厚生労働省）→中止
- ・ 結核対策及び国際保健活動に関する実習（結核研究所）→中止
- ・ ハンセン病医療に関する実習（多磨全生園）→中止

- ハンセン病に関する見学（国立ハンセン病資料館）→中止
- 政策立案及び医療経済学に関する演習（筑波大学）→中止

【実施日程】

第1週は、水戸市保健所（令和2年4月開所）で1～2日程度の実習を予定していますが、詳細は直前に決定するので、その連絡指示に従ってください。Covid-19の流行状況に応じて中止される場合があります。健康状態や移動制限などによって個別に参加できない場合があります。5日間のうち実習に参加しなかった日は、社会医学実習全体で準備されたオンライン1日課題に取り組んでください。実習参加が0日の場合は5課題、2日参加の場合は3課題を行ってください。課題は必ず「ハンセン病」を選択し、残りは自由に選択してもらってかまいません。

第2週は、保健所実習やオンライン課題の中からテーマを決めて、学習を深めて、個人レポートを作成してください。

実習内容	
第1週 15(月)～19(金)	<ul style="list-style-type: none"> • 15日(月)午前10時までに6月1日以降の健康状態(体温, 症状の有無)をメール(reiko-okubo@md.tsukuba.ac.jp)で報告してください。 • 16日(火)～19日(金)の間の水戸市保健所での実習への参加可能者は現地でのプログラムを行ってください。健康状態の記録は持参してください。 • 上記実習に参加しない日はオンライン1日課題を選択して行ってください。各日午後17時までに課題を提出してください。提出方法(Manabaあるいはメール)は追って連絡します。「ハンセン病」の課題は必修です。
第2週 22(月)～26(金)	<ul style="list-style-type: none"> • 保健所実習やオンライン課題の中からテーマを決めて個人レポートを作成してください。 • 24日(水)17時までにレポート(案)をメールで提出してください。添削指導してフィードバックします。 • レポート作成について指導が必要な場合はメールで連絡してください。 • 26日(金)までにレポートを完成させてください。Manabaでの提出締め切りは8月28日(金)です。

【注意事項】

- 各自毎朝体温を測定し記録し、健康維持に努める。実習開始2週間前から行動を記録する。
- 発熱等感冒症状がみられる場合には、事前に担当教員に連絡し実習参加の可否を相談する。
- 実習参加の際にはマスク着用、咳エチケットを徹底する。
- 服装は基本的にはネクタイをして清潔にする(女性もこれに準ずる)。
- 時間厳守。遅れることのないように、時間に余裕をもって行動をする。
- 旅行者や施設内で写真を撮る場合は、必ず施設の責任者から許可を得る。
- すべての施設には実習終了後礼状を出す(お世話になった人には感謝の意を)。

14. グローバルヘルス

【実習テーマ】 グローバルヘルス

【実習期間】 2020年6月15日（月）～ 6月26日（金）

【一般目標 GIO】

途上国を含め、世界の保健医療の状況及び国際協力の取り組みを理解し、また在日外国人や海外渡航者・訪日外国人に対する保健医療ケアについて学ぶことを目標とする。

【行動目標 SBOs】

- 国際保健医療（グローバルヘルス）の重要性を理解し、関連する課題と問題点を把握できる。
- 地球規模の健康課題への取組みと国際協力の必要性を把握できる。
- 海外渡航者や訪日外国人の増加に伴う渡航医学や、定住する外国人への医療提供について、その重要性を把握できる。
- 国境を超えて脅威を与える新興再興感染症について理解を深め、対策について説明できる。
- 顧みられない熱帯病についての理解を深める。
- 気候変動に伴う健康問題の出現を理解し、説明できる。
- 問題解決に関する討論により、問題解決能力を高める。
- データ解析、結果の表現能力を高め、わかりやすく説得力のある報告書を作成することができる。

【実習項目・目的】

プロジェクト・サイクル・マネジメント手法により、国際医療保健活動のプロジェクト計画を作成する。

国際保健医療活動を実施している機関の外部講師によるセミナー（オンライン）に参加し、その活動内容について学ぶ。

【研究テーマ】

国際保健医療に関するプロジェクト計画書を各自提出する。

【実施日程】

日 程	内 容	実 習 場 所
6/15(月)	国際保健とその歴史 プロジェクト・サイクル・マネジメント(PCM) 個人プロジェクトワーク (自習)	10:00～11:30 Teams による 講義・演習 午後は自習
6/16(火)	人口・リプロダクティブヘルス・栄養 プロジェクト・デザイン・マトリックス (PDM) 演習 個人プロジェクトワーク (自習)	10:00～11:30 Teams による 講義・演習 午後は自習
6/17(水)	感染症 個人プロジェクトワーク (自習)	10:00～11:30 Teams による 講義・演習 午後は自習
6/18(木)	サステイナブル開発目標 (SDGs) 個人プロジェクトワーク (自習)	10:00～11:30 Teams による 講義・演習 午後は自習
6/19(金)	個人プロジェクトワークに関する進捗報告と意見交換	10:00～11:30 Teams による 進捗報告 午後は自習
6/22(月)	国際保健医療活動の実際(オンラインラインセミナー)	10:00～11:30 Teams による ウェビナー 外部講師とオンラインでつ ないで実施
6/23(火)	個人プロジェクトワークに関するコンサルテーション 個人プロジェクトワーク (自習)	メール、オンラインによる コンサルテーション
6/24(水)	個人プロジェクトワークに関するコンサルテーション 個人プロジェクトワーク (自習)	メール、オンラインによる コンサルテーション
6/25(木)	個人プロジェクト発表会(オンライン発表会)	10:00～12:00 Teams による 発表会 午後は自習
6/26(金)	Manaba への個人レポート提出	

【注意事項】

全ての実習をオンラインで実施する。Teams に講義資料などをアップロードし、Communication のチャンネルで連絡事項等を伝える。

15. 臨床研究の実践と生物統計

【実習テーマ】 臨床研究の実践と生物統計

【実習期間】 2020年6月15日（月）～6月25日（木）

【一般目標 GIO】

根拠に基づいた医療（evidence-based medicine, EBM）の実践のためには，臨床研究を行い，客観的データを提供する必要がある．本実習を通じて，医学における問題発見能力，問題を考察する能力，およびその解決能力を養うことを目標とする．

【行動目標 SBOs】

- ・ 臨床研究を通じて，EBM の考え方を理解できる．
- ・ 研究テーマを探求し，論理的思考により問題点を把握できる．
- ・ 問題解決に関するグループ内討論により問題解決能力を高めることができる．
- ・ データ解析，結果の表現能力を高め，説得力のあるプレゼンテーションができる．
- ・ 研究内容を報告書としてまとめることができる．

【実習項目・目的】

- ・ EBM や臨床研究の必要性を学ぶ．
- ・ 臨床研究と医療の関連を理解できる．
- ・ 臨床研究の組織，仕組み，手順，技法を学習する．
- ・ 臨床研究の実施現場を見学し，実態を理解する．
- ・ 臨床研究を実践する上での研究マインドを養う．
- ・ 患者の倫理を守るためのルールを理解する．
- ・ つくば臨床医学研究開発機構 T-CReDo の見学を通じて，臨床研究に携わる人たちの役割を学ぶ．
- ・ データの品質の重要性を理解する．
- ・ データ分析法を学習する．
- ・ 臨床研究を主体的に実践できる医師に必要な基礎的技能を養成する．

【研究テーマ】 臨床研究の計画，実施，解析，報告

【実施日程】

2020年	内 容	場 所
6/15 (月)	社会医学実習オリエンテーション	筑波大学もしくは オンライン
6/16 (火)	臨床研究とは？その手順と技法, ルール 臨床研究の現場 (1) 研究計画書	同上
6/17 (水)	臨床研究の現場 (2) 研究の実施と管理	同上
6/18 (木)	臨床研究の現場 (3) データマネージメント	同上
6/19 (金)	臨床研究の現場 (4) 統計解析	同上
6/22 (月)	解析計画の立案 SPSS によるデータ分析	同上
6/23 (火)	SPSS によるデータ分析	同上
6/24 (水)	SPSS によるデータ分析	同上
6/25 (木)	SPSS によるデータ分析 個人レポートの作成	同上

【注意事項】

- 実習内容の詳細は後日改めて連絡する.
- コロナ問題の状況によってはオンラインで実施するが, これに関しても後日, 改めて連絡する.

16. 分子遺伝疫学実習

【実習テーマ】 疾患の遺伝因子の解明とその医療応用、ヒトゲノムデータベースの使い方

【実習期間】 2020年6月15日（月）～6月26日（金）

※今年度は、新型コロナウイルス感染症対策により、5月27日現在、まだ学生の入構ができない状況ですので、すべてオンライン実習にて行うことになりました。残念ながら日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター、プレジジョン・メディシン開発研究センター見学も実施できないことになりましたが、ご理解くだされば幸いです。

【一般目標 GIO】

ヒトゲノム解析による疾患の遺伝因子の解明は急速に進展しており、次世代シーケンス解析を用いた臨床的・シーケンシングやゲノム薬理的知見は、すでに医学研究や医療の現場に導入されています。誰もがアクセスできる、各種公開ヒトデータベースも急速に充実してきています。ゲノム医療が進展する時代において、医師にとっても、ヒトゲノム、疾患や薬剤応答性の遺伝因子に対する理解は重要です。公開データベースを利用して、興味を持った疾患や遺伝子に関する情報を、日常的に得るための基本的手法を学ぶことは、ヒトゲノム、疾患の遺伝因子に対する興味と理解を深める上で、大きな助けになります。

本実習では、学内におけるセミナーおよび基本的なバイオインフォマティクス演習を通じて、ヒトゲノム多様性、疾患の遺伝因子解析の方法と研究の現状、ヒトゲノムデータベースからの情報収集法、遺伝統計学的解析法について理解するとともに、自ら課題を見つけ、解決する能力を養うことを目標とします。

【行動目標 SBOs】

- 初歩的なバイオインフォマティクスの方法を習得し、公開データベースを用いて、自らの興味を持つ疾患、遺伝子および一塩基バリエーション(SNV)等に関する情報を収集することができる。
- 遺伝型データを統計学的に解析し、解釈することができる。
- ヒトゲノム解析を用いた疾患研究の論文を読み、理解することができる。
- グループ内討論により問題解決能力を高めることができる。
- わかりやすく説得力のあるプレゼンテーションができる。
- 実習内容を報告書としてまとめることができる。

【実習項目・目的】

- ヒトゲノム多様性、疾患の遺伝的リスクファクターについて理解し、それらの医学・医療における意義および解析法を学ぶ。
- ヒトゲノムデータベースから必要な情報を得る方法を学ぶ。
- 基本的な遺伝統計学的解析法を学ぶ。

【研究テーマ】 人類集団におけるゲノム多様性とその医学・医療における意義

【実習の進め方】

- 大学からの指示に従い、自分のパソコンで、Microsoft Teams にサインアップしてください。
- Teams に、「M4 分子遺伝疫学実習グループ」というチームを作成してあります。実習までに皆さんをメンバーに登録するか、あるいはコードを送ります。随時、学生メールアドレスにメールにて連絡します。
- Teams の「ファイル」に、毎日の実習のための pdf をアップロードする予定です。それに従って、自ら、実習を進めて下さい。
- 毎日、小さな課題を出します。提出法は追って連絡します。

2020年	講義動画 (各 75 分)	実習	Teams
6/15(月)	ヒトゲノム多様性と疾患 https://xaan.md.tsukuba.ac.jp/Mediasite/Play/29894325c4804302baa203c8759575a81d	データベース実習I:(川崎) GWAS データベース を利用した疾患 関連バリエーションの探索	10:00-10:15 orientation (office hour 13:00-15:00)
6/16(火)	疾患関連遺伝子の探索法 https://xaan.md.tsukuba.ac.jp/Mediasite/Play/c17cb6dd8b814094ad6652f3469665671d	データベース実習II:(川崎) ・遺伝子情報とSNV情報の取得 ・PCRプライマーの設計	(office hour 13:00-15:00)
6/17(水)	HLAと疾患 https://xaan.md.tsukuba.ac.jp/Mediasite/Play/86b0229a0c5540ff86130e35939f04781d	データベース実習III:(川崎) ・SNV頻度情報の取得 ・Tag SNPの選択 ・連鎖不平衡情報の取得	(office hour 13:00-15:00)
6/18(木)	膠原病の遺伝学 https://xaan.md.tsukuba.ac.jp/Mediasite/Play/4f417f031983429babacb7ea0f673951d	データベース実習IV:(川崎) ・発現情報の取得 ・eQTL解析 ・SNVの機能予測	(office hour 13:00-15:00)
6/19(金)	疾患関連遺伝子解析の成果と課題 https://xaan.md.tsukuba.ac.jp/Mediasite/Play/db612b1a92df4d79be2b5a60731a7b391d	データベース実習V:(村谷): ・パスウェイ解析	(office hour 13:00-15:00)
6/22(月)	ゲノム薬理学 https://xaan.md.tsukuba.ac.jp/Mediasite/Play/1ad5b8cf77944ff9aba9f212eb1be5b31d	データベース実習VI:(川崎) ・単一遺伝子疾患情報の取得 ・PGx情報の取得 ・HLAアレル頻度情報の取得	(office hour 13:00-15:00)
6/23(火)	ヒトゲノムと医療・社会 https://manaba.tsukuba.ac.jp/ct/link_iframe_balloon?url=https%3A%2F%2Fxaan.md.tsukuba.ac.jp%2FMediasite%2FPlay%2F77dfd3d00eca46098b1c413e961d469e1d	自ら興味を持つ疾患や遺伝子を自ら選択し、主として今回学んだデータベースを用いて、疾患感受性やその他の形質に関連するバリエーションについて、その位置、集団中における頻度、機能的影響等を調べ、疾患との関連の機序や臨床的意義などを考察してください。	(office hour 13:00-15:00)
6/24(水)	6/23 午後の実習を続けるとともに、6/25 のTeamsによる発表会の準備をしてください。PowerPoint presentationがよいと思います。また、ここで調べた内容をもとに、今回の実習のレポートを作成していただきます。		(office hour 13:00-15:00)
6/25(木)	10:00-12:30 発表会。Teamsを用い、6/24までに各自調べた内容を共有してください(各人プレゼンテーション 10 分、質疑5分)。	発表会終了後、レポート作成。	10:00-12:30 発表会 (office hour 13:00-15:00)
6/26(金)	レポート作成。		(office hour 13:00-15:00)

- 初日(6/15) 10:00 に、Teams にて簡単なオリエンテーションをしようと思いますので、参加して

ください。

- 実習日は、13:00-15:00、担当教員が Teams で質問に答えられるようにします。
- 講義動画は、2020年4月～5月に医療科学類「ゲノム医科学」の講義用に土屋、川崎が収録した7回分の授業を、医療科学類長・久武先生のご厚意で、この実習でも視聴可能としていただいたものです。医学類M2の人類遺伝学、M3の膠原病内科、社会医学の講義と内容的には重なっていますが、アップデートされています。特に視聴を評価対象にはしませんので、自分でいろいろ調べる前に復習する場合や、調べるのに疲れたときなどに見ていただければよいかと思えます。URLで大学の統一認証のページに飛びますので、学生IDとPWで視聴できるはずですが、実施期間中はいつでも見られるので、特に日程表に記載した日に見る必要はありません。

【レポート】

- レポートは、Wordを用い、A4で2～5ページで、一般的な論文形式で作成してください。データベースの画像を切り取って図にして結構ですが、引用元をきちんと記載してください。文献も、一般的な科学論文の形式で、引用してください。（論文の書き方を知ることも実習の目的の一つです）。
- 当実習グループは、今回の社会医学実習各グループ共通の「1日課題」を行う必要はありません。しかし、もし行いたい場合は、合わせて土屋まで提出してください。その場合も、分子遺伝疫学実習のレポートは提出してください。
- レポートは、まず、7/10までに、土屋までメールで提出してください。何回かやりとりさせていただいたうえで、提出OKになったらそのように指示しますので、8/28までにmanabaに提出してください。

17. 環境医学実習

【実習テーマ】生活環境化学物質の可視・定量化

【実習期間】2020年6月15日（月）～6月26日（金）

以下の予定で学内実習を行う予定でしたが、今年度は実施が不可能になりました。提示された共通課題の中から6つ（ただし、環境医学実習1、2の共通課題は必須）を選び、実習期間中にレポートを作成してください。

【日程】

第一週 6月15日（月）～6月19日（金）：環境医学実習以外の共通課題を4つ選び、それぞれ完成し次第、2つを、もう2つをまでメールで提出する。余った時間は環境医学実習1、2共通課題のレポート作成の準備時間に充てる。随時、電子メールにて質問を受け付けます。

第二週 6月22日（月）～6月26日（金）：環境医学実習1、2共通課題のレポートを作成する（各A4 4ページ以内）。随時、メールにて質問を受け付けます。環境医学実習1の課題はに、環境医学実習2の課題はに電子メールで提出する。提出教員のチェックを受け、了解が得られたら、8月28日（金）までに、個人レポートとして2つのファイルを同時にmanabaにアップロードしてください。

【一般目標 GIO】

生活環境、食品中に存在する化学物質について、その性質、健康への影響、毒性発現のメカニズム、分析方法を理解する。社会医学的な立場から、当該分野における問題点の発見、解決、考察する能力を養う。

【行動目標 SBOs】

- ・大気汚染物質の健康障害について概説できる。
- ・大気汚染物質の分析方法を理解できる。
- ・食品に含まれる化学物質の種類、その問題点を概説できる。
- ・遺伝子組換え作物の安全性に関する社会的問題点を理解できる。
- ・食品に含まれる遺伝子組換え体の検出方法を説明できる。
- ・グループ内討論、要点のまとめ、発表を通して問題解決能力を高める。

（1）実習①：大気汚染物質の測定

【実習項目・目的】

環境医学実習では、筑波大学周辺での大気汚染の状況を調べるために、大気中窒素酸化物濃度を測定する。具体的には、大気中窒素酸化物を吸収するバッジを作成し、筑波大学周辺交差点に24時

間設置する。回収後、バッジ中に吸収された窒素酸化物濃度をザルツマン法により定量化する。

【実習日程】

日付	実習内容	実習場所
6月15日(月)	オリエンテーション	4A203 (予定)
6月16日(火)	窒素酸化物測定用バッジ作成	4A211 (予定)
6月17日(水)	バッジ取り付け(大学周辺交差点)	4A211 (予定)
6月18日(木)	バッジ回収、解析	4A211 (予定)
6月19日(金)	ディスカッション	4A211 (予定)

(2) 実習②：食品に含まれる成分の測定とその安全性

【実習項目・目的】

食品に含まれる種々の健康障害物質について、分析する手法と疾病の発症機構、生体防御の仕組み、予防医学的取組みを、討論と実習を通して学ぶ。歴史的な背景と社会的な問題点を整理し、研究方法の発展と現在の課題について理解を深める。

また、遺伝子組換え食品、狂牛病の原因と対策、化学物質による発がん予防などの問題に関して、未解決点を見出し、関連する課題の代表的な学術論文を査読、個々の研究課題についてグループ間で討論することで科学的に考える力を養う。

【実習日程】

	実習内容 (予定)
6月22日 (月)	オリエンテーション、試薬調製、 実験① 抗酸化能の測定
6月23日 (火)	実験② 着色料の分離
6月24日 (水)	実験③ 亜硝酸根の定量
6月25日 (木)	実験④ 遺伝子組換え食品の検出
6月26日 (金)	データ整理、レポート作成

【注意事項】

実験中は白衣を着用すること。

*上記の実習内容は、H31年度のものであり、若干の変更がある可能性があります。

2020 年度 M4 社会医学実習担当教員連絡先

M4

社会医学実習シラバス-実習ガイド-

第 44 回生

2020 年発行

筑波大学 医学類
